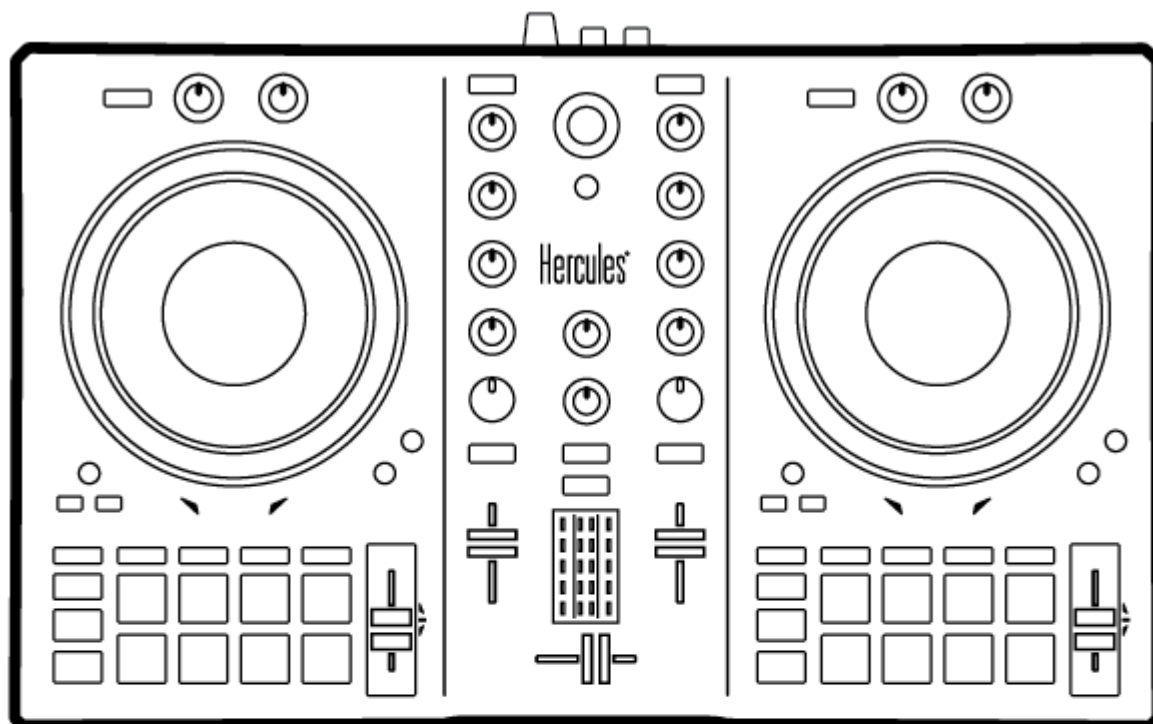


ユーザーマニュアル

DJCONTROL IMPULSE 300



1. 概要



2. ボックス内容

- Hercules DJControl Inpulse 300
- USB ケーブル
- DJUCED® ステッカー
- 保証書カード

3. 製品仕様

3.1. 機械的仕様

- 寸法: 48 x 28.6 x 5.2 cm
- 重量: 1.8 kg

3.2. 技術的仕様

1. USB MIDI コントローラ:

デッキ

- トランスポートボタン x 8 SHIFT / PLAY / CUE / SYNC
- 8 パッド搭載マトリックス 2 個と、関連モードボタン 8 個 (HOTCUE、ROLL、SLICER、SAMPLER、TONEPLAY、FX、SLICER LOOP、BEATJUMP)
- 4 LOOP IN/OUT ボタン
- 2. VINYL ボタン
- 感圧式・静電容量式ジョグホイール 2 個
- ピッチフェーダー 2 個
- ビートマッチ ヘルプランプのガイド
- エフェクトボタン 2 個と、エフェクトを変調する関連ポテンシオメーター 4 個 (Fx と Dry/Wet)

ミキサー

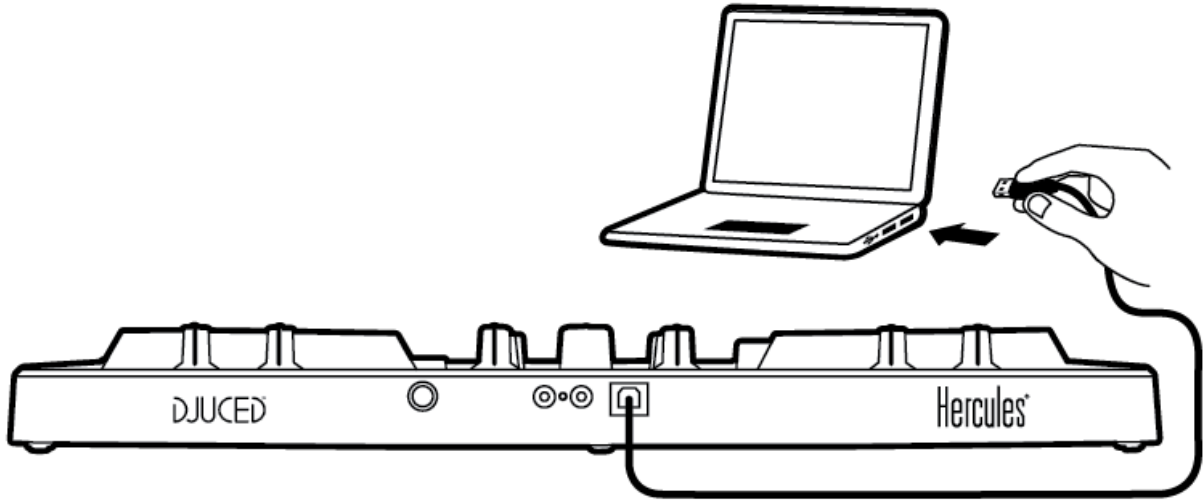
- フォルダ/プレイリスト ナビゲーション用スイッチを内蔵したロータリーエンコーダ x 1
- バックライトリング 1 個と、Assistant がサジェストするミキシングに最適なトラックのエネルギーレベルを表示・選択できる Assistant ボタン
- 曲をデッキ (バーチャルターンテーブル) にロードするためのボタン x 2
- ポテンシオメータ付き (HIGH/MID/LOW) 2-バンド EQ 2 個
- ゲイン ポテンシオメーター 2 個
- デュアルフィルター ポテンシオメーター 2 個 (ローパス/ハイパス)
- Master ヘッドフォン ボリューム調整ポテンシオメーター 2 個 (ハードウェア設定)
- ヘッドフォン モニタリングを有効/無効にするためのボタン 2 個と、Master 出力のモニタリングを有効/無効にするためのボタン 1 個
- ボリュームフェーダー x 2
- クロスフェーダー x 1

2. 内蔵マルチチャンネル オーディオインターフェース

- スピーカー出力 (= 出力 1~2) RCA コネクタ
 - 最大出力 = 5 dBu → 1 k Ω
 - THD+N @ 1 kHz ~ -80 dB
 - 解像度 = 24 ビット
 - サンプルレート = 44 kHz
- ヘッドフォン出力 (= 出力 3~4) 3.5 mm コネクタ
 - 最大出力 = 5 dBu → 32 Ω @1 khz
 - THD+N @ 1 kHz ~ -75 dB
 - 解像度 = 24 ビット
 - サンプルレート = 44 kHz

4. インストール

4.1. コンピュータへの接続 (USB)



注意:コンピュータにデバイスを接続するたびに、Vegas Mode と呼ばれる LED 点灯モードが起動します。Vegas Mode は 4 つのフェーズで構成されており、すべての LED を点灯したり、マルチカラーのバックライト付きエネルギーリングを、使用できる 4 色で表示したりできます。

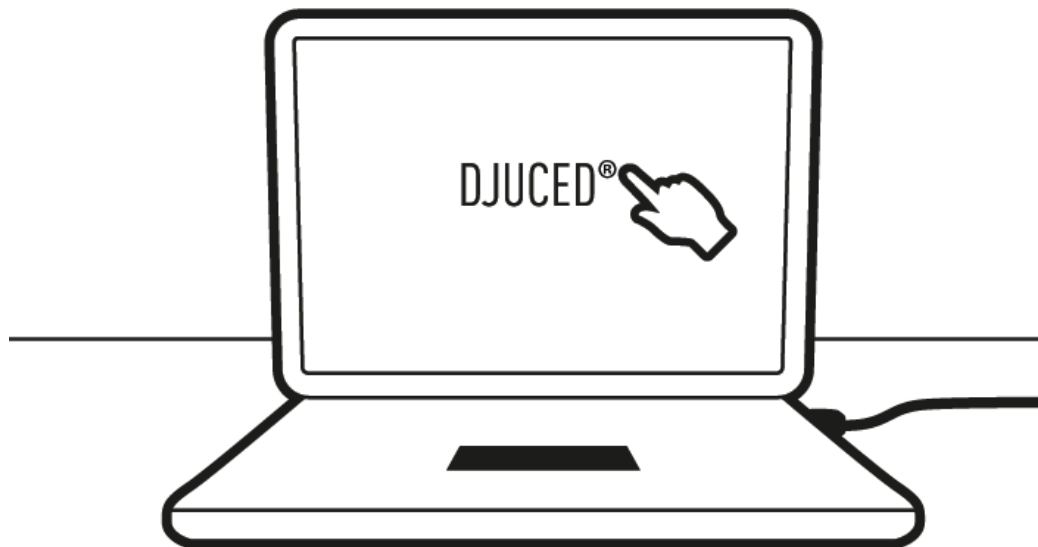


4.2. DJUCED® のダウンロード

<https://www.djuced.com/hercules> にアクセスします。

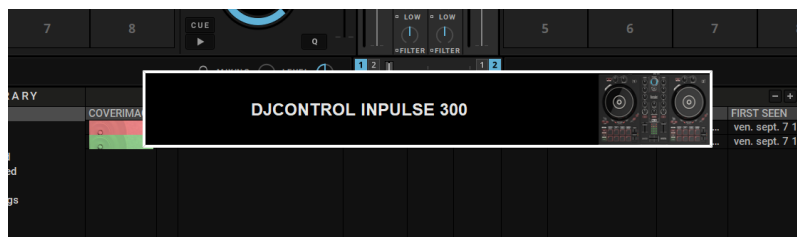


DJUCED® をダウンロードしてインストールします。

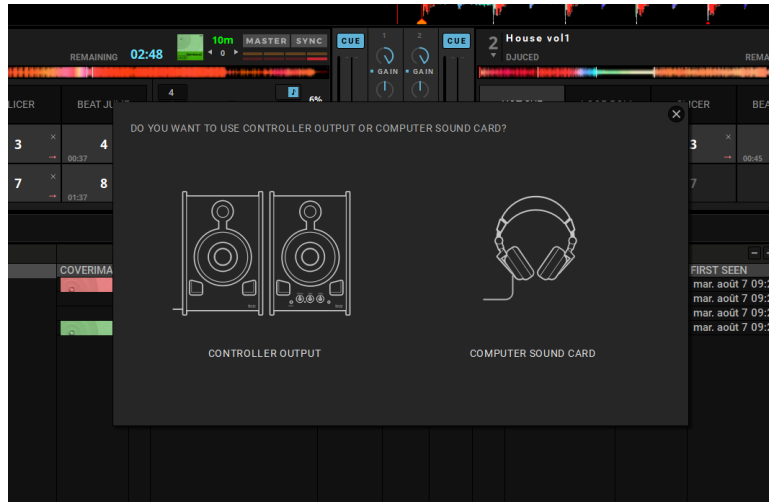


4.3. DJUCED® の起動

製品が正しく認識され、使用できる状態であることを示すウィンドウが表示されます。



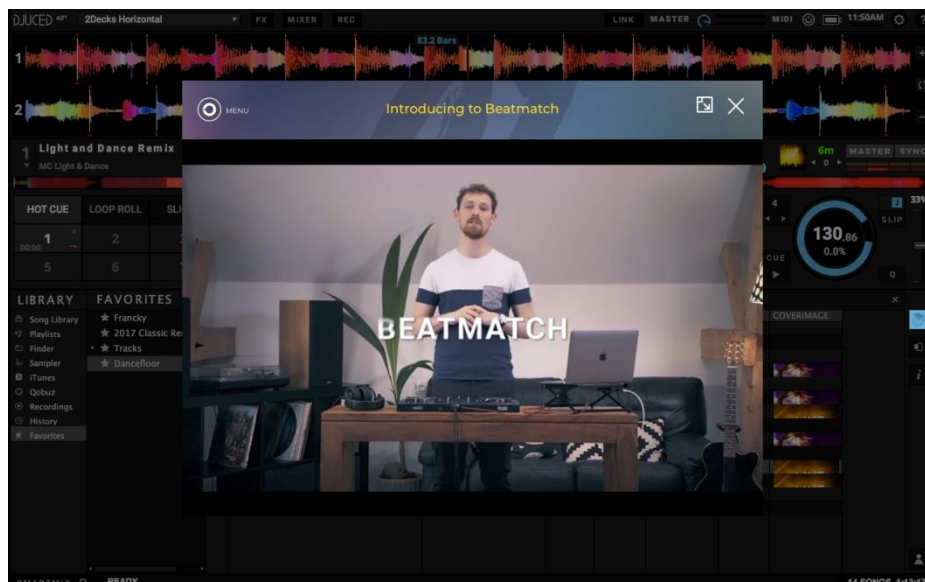
DJUCED® ソフトウェアの初回起動時には、製品のセットアップや、ヘッドフォンやアクティブスピーカーなどを接続する手順がガイドされます。また、ヘッドフォンやアクティブスピーカーがない場合は、コンピュータに内蔵されているスピーカーを選択する方法を説明します。画面上の指示に従って、ステップバイステップで進めてください。



4.4. Hercules DJ Academy

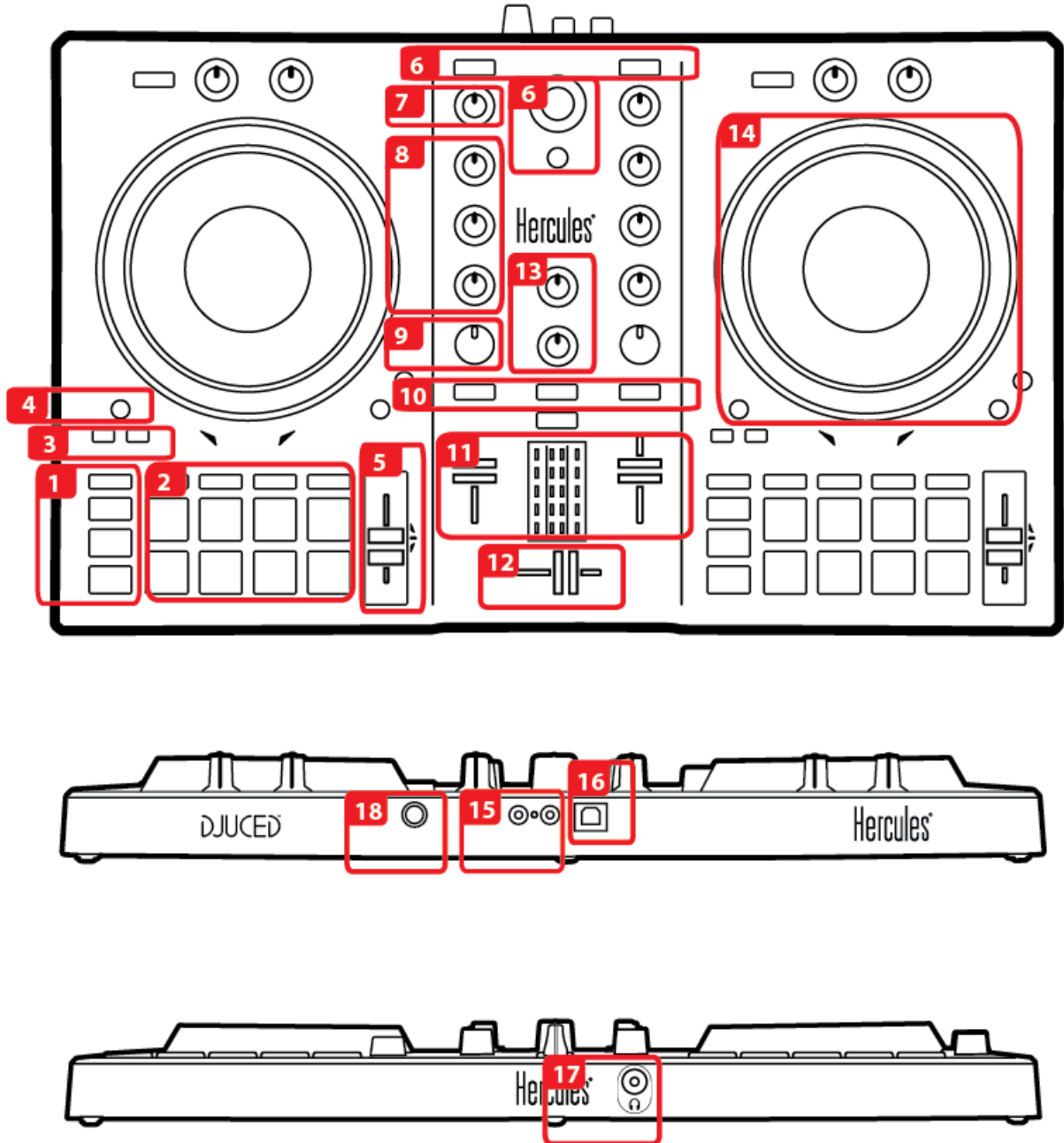


アイコンをクリックすると、DJUCED® に付属している Hercules DJ Academy のチュートリアルにアクセスできます。



5. 機能詳細

5.1. 製品データ



1. トランスポートボタン:SYNC、CUE、再生/一時停止、SHIFT
2. パフォーマンスパッド
3. Loop In/Out (ループ先頭/ループ終わり)
4. Vinyl (Scratch) モードを有効/無効にします。
5. 視覚的なビートマッチング補助機能付きのテンポ調整フェーダー (赤色 LED) と、元のテンポに戻すための中央の緑色 LED
6. ライブラリ内をブラウズ: Assistant ボタンを使って、次のトラックを選んだり、サジェストされたトラックのエネルギーレベルを表示/選択したり、対応するデッキにトラックを読み込んだりできます。
7. ゲインコントロール
8. 3-バンド イコライザー (HIGH / MID / LOW)
9. デュアルフィルター (ローパス/ハイパス)
10. バーチャルデッキ 1 および 2 のヘッドフォンおよびMaster 出力のモニタリング
11. バーチャルデッキ 1/2 用ボリュームフェーダー
12. クロスフェーダー
13. ヘッドフォンボリュームと Master ボリューム (ハードウェア設定)
14. デッキ:Scratch、Pitch Bend
15. アクティブスピーカー接続用 RCA 出力 (1~2)
16. コンピュータとの接続用 USB ポート
17. ヘッドフォン出力 (3-4) 3.5 mm ミニジャック形式
18. Hercules オリジナル追加アクセサリ用拡張ポート

イコライザー (EQ)

ロータリーノブは、DJUCED® 内の EQ の強さをコントロールします。各バンドにノブが 1 つ関連付けられています: HIGH / MID / LOW.

これらのノブの動作は デッキ 1 とデッキ 2 で共通です。

GAIN

デッキ 1 とデッキ 2 のゲイン調整ポテンシオメータ。

エンコーダーを左/右に回すと、ミュージックライブラリを上/下にナビゲートできます。

エンコーダーを押してフォルダ/ファイルを選択します。

SHIFT を押してからエンコーダーを押すと、エクスプローラーのルートに戻ります。

ASSISTANT ボタンを押すと、ミキシングする最適なトラックが表示されたサジェストパネルが表示されます。


ASSISTANT ボタン ON を押してからエンコーダーを回してトラックのエネルギーレベルを調整します。

LOAD ボタン

これらのボタンには機能が 2 つあります:

- フォルダを展開する/折りたたむ。
- 宛先のデッキに選択トラックをロードする。

Pre Fader Listening (PFL)

 ボタンを有効/無効にすることで、ヘッドフォンの各デッキのサウンドを有効/無効にできます。また、MASTER ボタンを有効/無効にすることで、(オーディエンスに対してプレイ中の) ミックスのサウンドを有効/無効にできます。

HEADPHONES と MASTER ポテンシオメーターは、それぞれヘッドフォンとスピーカーの音量を制御します。

ボリュームフェーダー

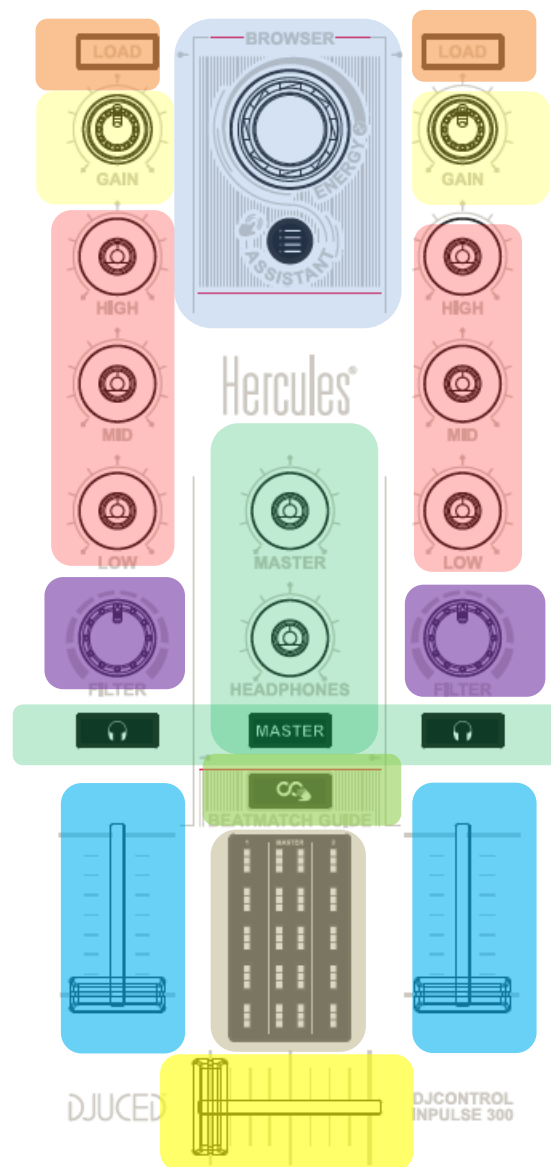
これらのフェーダー (1 デッキあたり 1 つ) は、各デッキのボリュームを制御します。

クロスフェーダー

このフェーダーを使って、異なるトラックのサウンドをミキシングできます。

FILTER:

FILTER ポテンシオメーターで、デュアルフィルター (ローパス/ハイパス) の周波数を調節できます。



ビートマッチガイド

ビートマッチガイドを有効/無効にするためのボタン (TEMPO と BEAT ALIGN)。

VU (ボリュームユニット) メーター

デッキ 1 とデッキ 2 用 VU メーター (モノラル)。
Master 出力用 VU メーター (ステレオ)。

VINYL

このボタンを使って、SCRATCH モードを有効/無効にできます(ジヨグホイールと組み合わせて使用)。

モード

パッドと組み合わせることで、これらのボタンを使って各デッキのモード(HOTCUE/ROLL/SLICER/SAMPLER)を個別に選択できます。
セカンダリモード(TONEPLAY/FX/SLICER LOOP/BEATJUMP)には、対応するボタンを長押し(0.5秒)することでアクセス可能: ボタンが点滅し、セカンダリモードが有効であることを通知します。

PLAY/PAUSE ボタン

対応するデッキでトラックを再生または一時停止します(デッキ1または2)。

CUE ボタン

- トラックが再生中でない場合、現在の再生エッジの位置にキューポイントを挿入します。
- トラックが再生中の場合、再生ヘッドは使用されている最後の CUE ポイントに移動し、トラックの再生を停止します。
- CUE ボタンを押したままにしてトラックの再生を開始します。ボタンを離すとトラックはキューポイントに戻ります。
- CUE-PLAY (CUP) を行うには、CUE ボタンとPLAY/PAUSE ボタンを押します。
- SHIFT + CUE = トラックの先頭に戻ります。

SYNC ボタン

- SYNC ボタンを押して、デッキの BPM と Master Tempo を同期させます。
- SHIFT + SYNC を押すと、現在のデッキを Master Tempo として強制的にセットできます。

LOOP

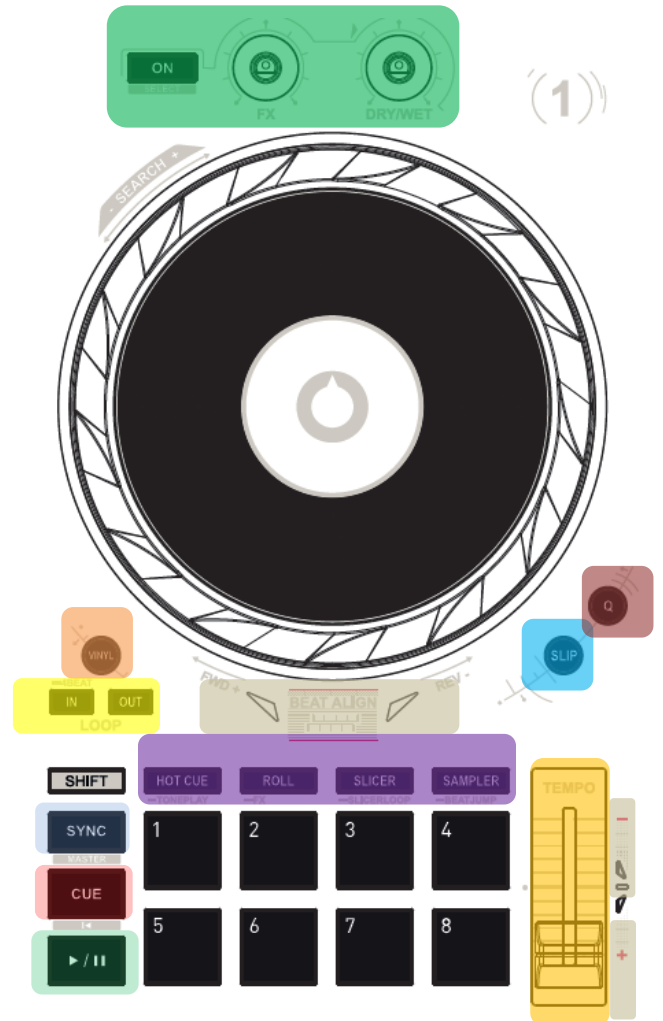
- ループのインポイント (IN) とアウトポイント (OUT) を選択して、ループを有効/無効にします。LOOP IN ボタンを 2 秒間押し続けると、自動ループ (4 ビート) が立ち上がります。
- いつでも、SHIFT + LOOP IN (2 で割る) または SHIFT + LOOP OUT (2 で掛ける) を同時押しすることで、アクティブなループの長さを 2 で割ったり、2 で掛けたりすることができます。

SLIP

Slip モードを有効/無効にします。トラックをバックグラウンドで再生し、たとえばスクラッチ中にもフレーズングを維持したりすることができます。

QUANTIZE

Quantize モードを有効/無効にします。次のビート(再生、キューポイント)でアクションを開始できます。



TEMPO

TEMPO フェーダーでは、トラック (BPM) の再生速度を手動で調整し、2 つのトラックを同期させることができます。フェーダーの右側にある緑色 LED は、トラックが元のテンポで再生されていることを示します (TEMPO フェーダーが中央位置)。

BEATMATCH ガイド (1 デッキあたり赤矢印 4 本)

TEMPO ビジュアルガイド: トラックの速度を上げるか下げる (つまり TEMPO フェーダーの上下) が必要があることを表示します。

BEAT ALIGN ビジュアルガイド: 両方のトラックの Beat grid を揃えるために、ジヨグホイールをどの方向に回す必要があるかを表示します。

エフェクト ラックコントロール

エフェクト 1 を有効/無効にします。専用の FX ポテンシオメーターを使用してエフェクトを変調し、Dry/Wet ポテンシオメーターを使ってエフェクトの量を調整します。SHIFT + ON でエフェクトを選択できます。



HOTCUE モード

パッドを押して、HOTCUE を現在の再生ヘッド位置に追加します。

HOTCUE がセットされると、パッドは赤に点灯します。

パッドを押すと、再生ヘッドが該当する HOTCUE に移動します。

HOTCUE を削除するには SHIFT + パッドを押します。

最大 8 個の HOTCUE をオンザフライで追加または削除。

ROLL モード

パッド 1 はビートの 1/16 の一時的なループを可能にします。

パッド 2 はビートの 1/8 の一時的なループを可能にします。

パッド 3 はビートの 1/4 の一時的なループを可能にします。

パッド 4 はビートの 1/2 の一時的なループを可能にします。

パッド 5 は 1 ビートの一時的なループを可能にします。

パッド 6 は、2 ビートの一時的なループを有効にします。

パッド 7 は、4 ビートの一時的なループを有効にします。

パッド 8 は、8 ビートの一時的なループを有効にします。

トラックはバックグラウンドで再生され続け、ループを終了/パッドから指を離した際も、リズムやフレーズを失うことなくトラックの再生を続行できます。

SLICER モード時

SLICER モードを有効にすると、アクティブなループが 8 個の Slice にカットされ、各パッド (1~8) で 8 個の Slice のループをオンザフライで再生できます。アクティブなループは、トラック全体を移動します。

SAMPLER モード時

パッドを使って、DJUCED® のマルチレイヤーサンプラーの最初の 2 つのラインに表示されている 8 つのサンプルを再生できます。

パッド未点灯 = サンプルは再生されていません。

パッドが点灯 = サンプルの再生中です。

SHIFT + パッド = サンプルの再生を停止します。

_TONEPLAY モード(長押し)

このモードでは、異なるノートピッチでキューポイントを再生できます。キューポイントは、あらかじめ HOTCUE モードで選択できます。

_FX モード(長押し)

パッド 1 では、FadeToGrey エフェクトを使った自動ランジションが有効になります。

パッド 2 では、Wash Out エフェクトを使った自動ランジションが有効になります。

パッド 3 では、TransDelay エフェクトを使った自動ランジションが有効になります。

パッド 4 では、Dub Delay エフェクトを使った自動ランジションが有効になります。

パッド 5 は Flanger エフェクトを有効にします。

パッド 6 は Phonevox エフェクトを有効にします。

パッド 7 は Baby Scratch をキューポイント 1 で有効にします。

パッド 8 は Baby Scratch をトラックの現在の位置で有効にします。

_SLICER LOOP モード(長押し)

SLICER LOOP モードを有効にすると、アクティブなループが 8 個の Slice にカットされ、各パッド (1~8) で 8 個の Slice のループをオンザフライで再生できます。このモードでは、アクティブなループがループし続けます。

_BEATJUMP モード(長押し)

パッド 1 はトラックを 1 ビート戻します。

パッド 2 はトラックを 1 ビート進めます。

パッド 3 はトラックを 2 ビート戻します。

パッド 4 はトラックを 2 ビート進めます。

パッド 5 はトラックを 4 ビート戻します。

パッド 6 はトラックを 4 ビート進めます。

パッド 7 はトラックを 8 ビート戻します。

パッド 8 はトラックを 8 ビート進めます。

ジョグホイール

ジョグホイールは感圧式・静電容量式のため、指での軽いタッチにも反応します。ジョグホイールを使って以下の操作が行えます:

- トラック内で移動（再生停止時）
- トラックのピッチベンドを制御（再生時）
- ジョグホイールの上部をタッチして、ジョグホイールを右と左に回すことでスクラッチを行えます（Vinyl (Scratch) モード有効時）

SHIFT ボタンと組み合わせることで、**SEARCH** 機能にアクセスしてトラック内をすばやく移動できます。

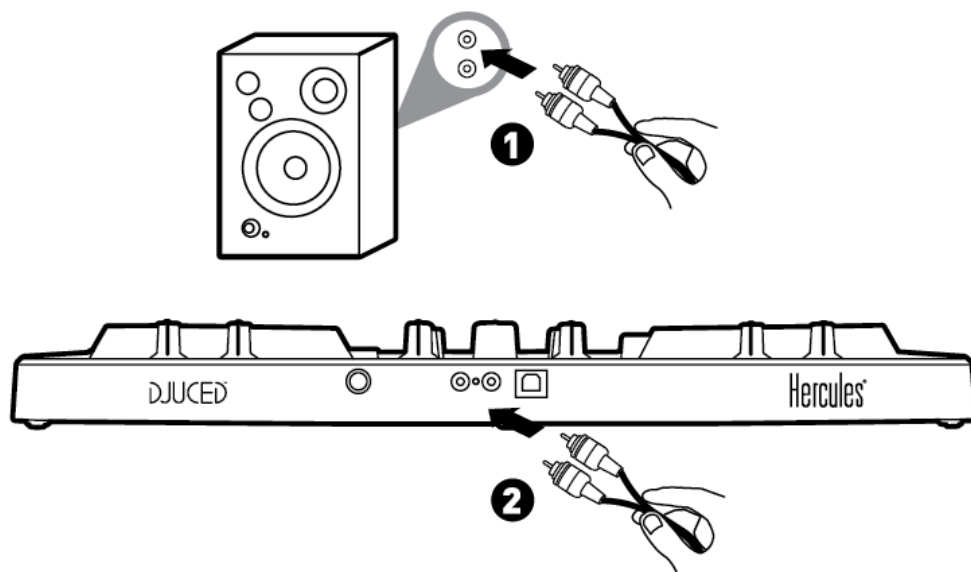


5.2. マルチチャンネル サウンドカード


この製品はマルチチャンネルのサウンドカードを内蔵しており、スピーカーで観客向けにミックスを再生しながら（スピーカー出力）、次のトラックをヘッドフォンでモニタリングすることができます（ヘッドフォン出力）。

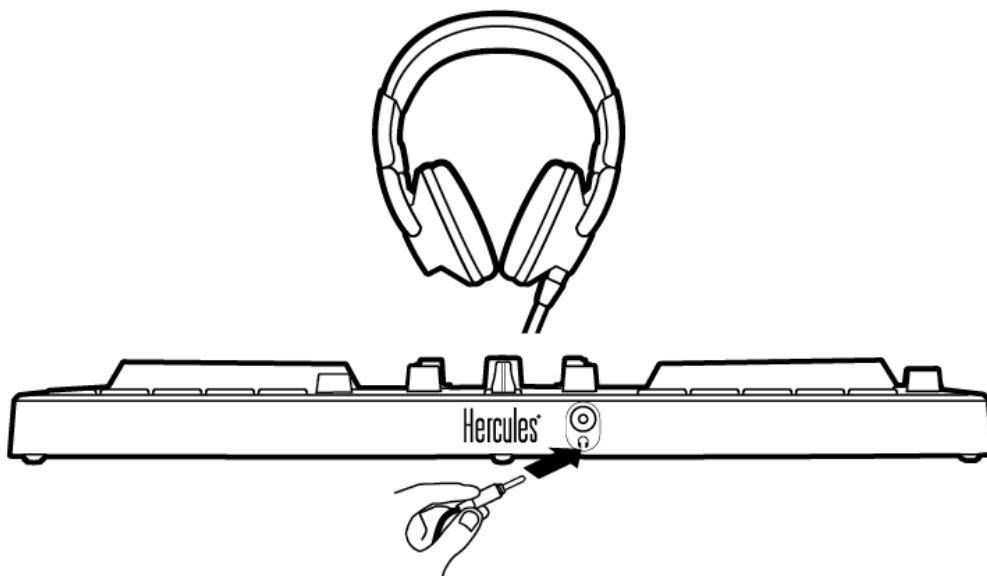
1. スピーカー出力 (= 出力 1-2)

スピーカーは、製品背面のスピーカー出力に接続してください。



2. ヘッドフォン出力 (= 出力 3-4)

ヘッドフォンは、製品前面のヘッドフォン出力  に接続してください。



デフォルトの設定では、製品が接続されるたびに、DJUCED® を含む市販の DJ ソフトウェアで動作できるよう、ヘッドフォン出力は出力 3~4 に割り当てられます。

ただし、たとえば製品のヘッドフォン出力を使ってコンピュータ上で iTunes の音楽を楽しみたい場合などには、出力 1~2 をヘッドフォン出力にルーティングする必要があります。これを行うには、MASTER ボタンを押します。

5.3. 互換性

1. USB オーディオ / USB MIDI

この製品はプラグアンドプレイに対応しており、USB Audio および USB MIDI 規格に準拠しているため、ドライバなしで PC および Mac で使用できます。

2. ASIO

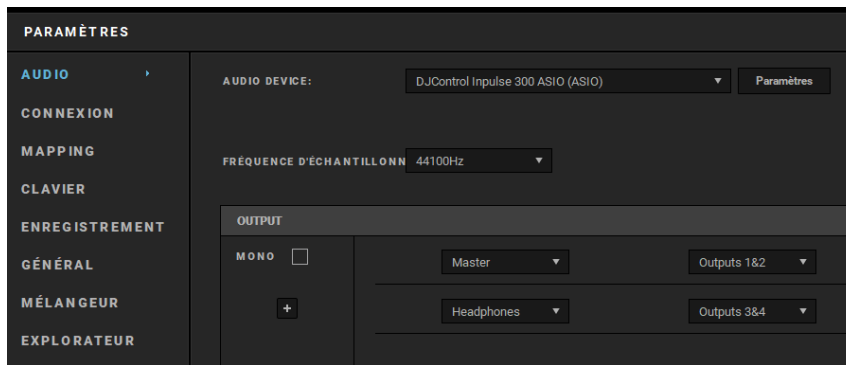
ソフトウェア アプリケーションによって ASIO ドライバが要求された場合、あるいは低いレイテンシーの恩恵を受けたい場合には、ASIO ドライバを Hercules サポートウェブサイトの製品ページからダウンロードしてください。Hercules ASIO ドライバには、PC のタスクバーから (Mac の場合は application¥Hercules¥DJControl Inpulse 300 から) アクセスできるコントロールパネルが同梱されています。

このコントロールパネルを使って、バッファサイズやレイテンシーなど、色々な ASIO 設定を変更できます。



ASIO 設定を変更する手順は以下の通りです。

- USB バッファサイズを“標準 (4 ms)” に設定します。
- ASIO バッファサイズをまず 512 に設定します。
- アプリケーションを起動 (例:DJUCED®) して、DJControl Inpulse 300 ASIO ドライバを選択します。



ソフトウェアが ASIO ドライバの使用を開始した後は、コントロールパネルで ASIO 設定を変更することはできなくなります。これは普通であり、ASIO ドライバが正しく動作していることを示します。

- ソフトウェアを使って、アーティファクトや音の乱れ（クリック音、ポップ音など）、およびレイテンシーの問題をチェック:このような問題が発生した場合は、バッファサイズを調節する必要があります。

- ソフトウェアを終了し、ASIO バッファを 1 つの値ずつ調節します:

- レイテンシーを減らすには、バッファサイズを小さくします。

- オーディオに音の乱れやアーティファクトがある場合は、バッファのサイズを大きくしてください。

システムに最適なバッファサイズが見つかるまで、この手順を繰り返す必要があります。

ドライバはこちらから入手できます: <https://support.hercules.com>

3. ファームウェアのアップデート

お使いの製品は自動ファームウェアアップデート モードを搭載しています。これには、Hercules ドライバをインストールし、画面の指示にしたがって操作を行う必要があります。ファームウェアのアップデートは自動的に実行されます。

ドライバはこちらから入手できます: <https://support.hercules.com>

またコントロールパネルでは、「バージョン情報」タブからこの情報にアクセスし、コンピュータにインストールされているドライバのバージョンを表示できます。Hercules のテクニカルサポートにご連絡の際は、この情報をお手元にご用意ください。

6. デモモード

このモードは、製品を USB 電源に接続した場合に利用でき、特に店舗にて使用されます。この場合、製品はデモモードで動作しているため、デモシーケンスが繰り返されます。

7. FAQ

a. ヘッドフォンから音が出ない。

お使いの製品は、DJUCED® 用に設定済みのマルチチャンネル サウンドカードを内蔵しているため、ヘッドフォンは必ず製品前面に接続してください。

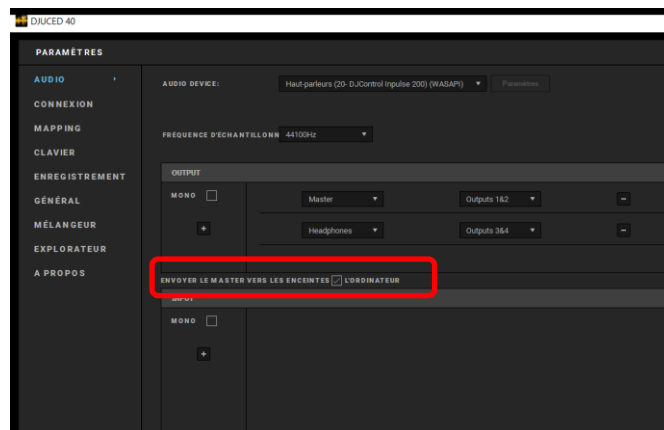
デフォルトの設定では、ソフトウェア起動時に 2 個のモニタリングボタンが有効になります。次に、ヘッドフォンで聴きたいデッキを選択するか、MASTER ボタンを使ってミックスの結果を聴くことができます。

b. スピーカーから音が出ない。

お使いの製品は、DJUCED® 用に設定済みのマルチチャンネル サウンドカードを内蔵しているため、スピーカーは必ず製品背面の RCA コネクタに接続してください。

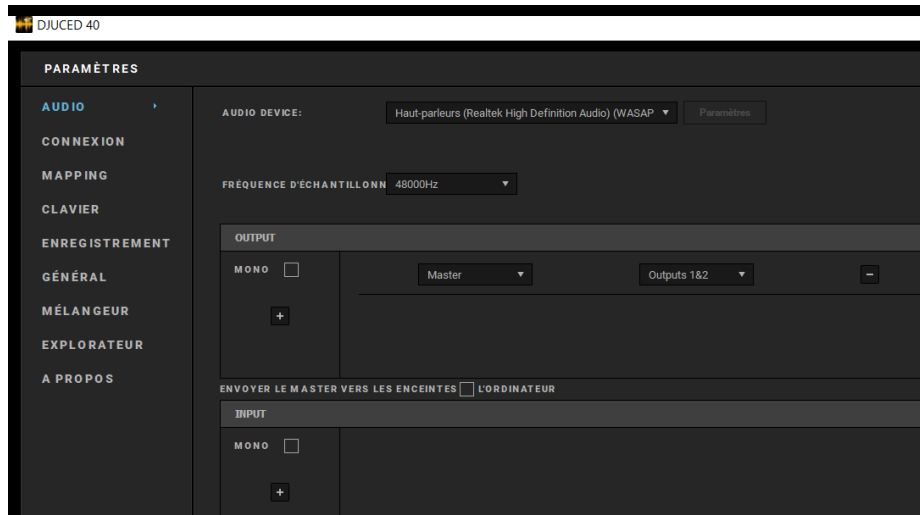
c. ノートパソコンのスピーカーのどちらからも音が出ない。

お使いの製品は、DJUCED® 用に設定済みのマルチチャンネル サウンドカードを内蔵しています。ノートパソコンの内蔵スピーカーを使用したい場合は、DJUCED® の設定で「マスターをスピーカーに送る」オプションを選択する必要があります。



d. ヘッドフォンとノートパソコンのスピーカーのどちらからも音が出ない。

DJUCED® でデフォルトのサウンドカードを変更した場合、または「マスターをスピーカーに送る」オプションにチェックを入れて、デフォルトでノートパソコンのサウンドカードを選択した場合、コンピュータにヘッドフォンも接続する必要があります。これは、DJUCED® がスピーカーおよびヘッドフォン出力を 1 つのサウンドカードのみでサポートしているためです。内蔵サウンドカードの出力が、下記の例のように 1 系統 (1~2) しかない場合、ヘッドフォンでモニタリングを行うことはできません。



その場合は、ヘッドフォンまたはスピーカーを製品に直接接続してください。

e. マルチメディアスピーカーを DJControl Inpulse 300 に接続できません。

スピーカーのコネクターと DJControl Inpulse 300 のコネクターが異なる場合、1/8” (3.5 mm) ミニジャックアダプターを使用できます (付属していません)。

また、MASTER ボタンを押すことで、スピーカーをヘッドホン出力にスピーカーを接続して出力 1~2 を出力 3~4 にルーティングすることもできます。

8. 商標

Intel® および Pentium® は Intel Corporation の商標または登録商標です。

Microsoft® Windows® 7、8 および 10 は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Mac および MacOS は、米国およびその他の国における Apple, Inc の登録商標です。

DJUCED ブランドおよび DJUCED のグラフィック要素に関連する権利は Guillemot Corporation に帰属します。

その他、本書に記載の登録商標および屋号は、それぞれの所有者に帰属します。本書に含まれるイラストには法的拘束力はありません。本書に含まれる内容、設計および仕様は、事前の通告なしに変更される場合があります、また、各国で異なる場合があります。

9. 著作権

このマニュアルのいかなる部分も、復元システムへのコピー、配信、転送、転写、保存、その他の人間またはコンピュータの言語への翻訳を行うことは禁止します。これは、電子的、機械的、電磁的、手動的その他のいかなる方法においても、Guillemot Corporation S.A.の書面による許可なく行うことはできません。

10. DJUCED® エンドユーザーライセンス契約

DJUCED® のインストール時には、ライセンス契約条件をしっかりと読みください。